

漁連より



'19
6

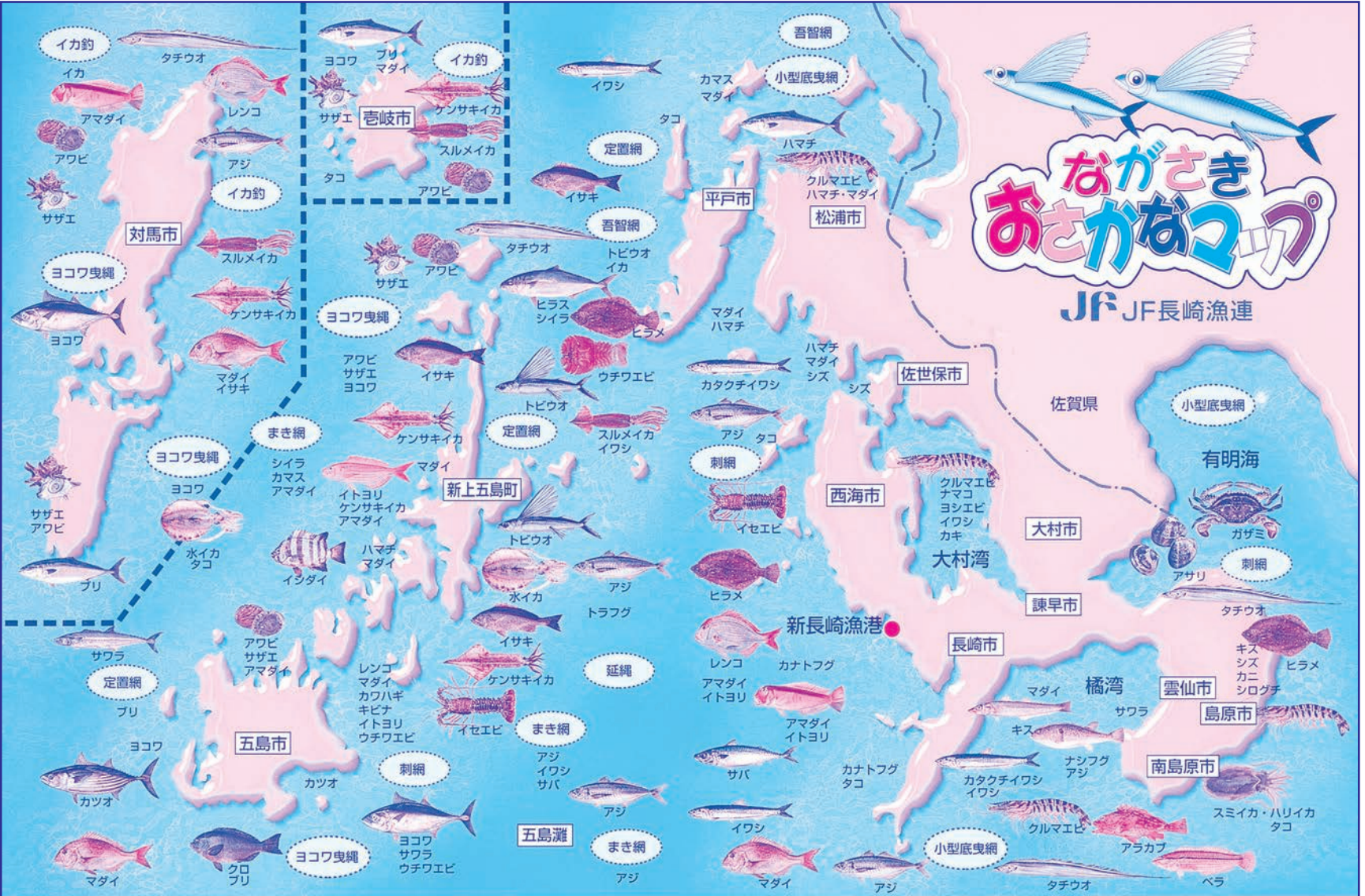
No.290



長崎県漁業協同組合連合会
長崎県漁連ホームページアドレス
<http://www.nsgyoren.jf-net.ne.jp/>

ながさき おさかなマップ

JF JF長崎漁連



長崎の海にはおさかないっぱい!
おさかなの名前/魚へんのつくもの

たい ぶり さは あじ まくら いわし かつお ひらめ がれい きす すずき さわら はも うなぎ このしろ
鯛・鰺・鯖・鯿・鮪・鰯・鰹・鰯・鰺・鰻・鮭・鱈・鯖・鰹・鰻・鰯 ...みんなも覚えてね。

▼	本会通常総会開催	1頁
▼	新役員紹介〜就任挨拶〜	4頁
▼	募金ありがとうございます	4頁
▼	機構図	5頁
▼	県下一斉浜そつじ 令和元年度担当者会議	6頁
▼	令和元年度 長崎県かん水魚類養殖協議会 定期総代会	7頁
▼	有害赤潮対策について	8頁
▼	漁船海難月報〜速報（五月分）〜 第七管区海上保安本部	11頁
▼	第七管区海上保安本部 スマートフォン用サイト紹介	11頁

表紙の写真

今月号の表紙は、本会通常総会の様子を掲載しています。

本会通常総会開催

さる令和元年六月十四日に第九十三回（通常第七十一回）総会を開催し、平成三十年年度決算、令和元年度事業計画等について協議を行い、全議案とも原案通り承認されました。

漁協会館において午前十時より開催された総会は、正会員六十九会員中六十八会員が出席し、高平会長の開会挨拶のあと、ご出席いただいた来賓より中村知事、瀬川県議会議長からご祝辞をいただきました。

議案につきましては、志々伎漁協 後藤組 会長が議長に選出され、全議案とも原案通り承認されました。



中村県知事



瀬川県議会議長

【中村法道知事祝辞】

本県水産業は漁業者の減少や高齢化、環境変化による藻場の衰退や漁獲の変動、水産物の国内消費の低迷という厳しい環境に置かれており、特に高齢者に偏った年齢構成により漁業者の減少傾向化が進んでいる所でありま。しかしながら新規就業者数は以前より高い水準で推移しておりますとともに、平成二十九年度の本県海面漁業養殖業算出額は一千五十七億円となり、前年の九百七十四億円から八・五%増加するなど明るい兆しも見え始めているのではないかと考えております。

現在、国においては水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化を両立させ、漁業者の所得向上と年齢バランスのとれた漁業就業構

造の確立を目指して、新たな資源管理システムの構築や流通構造改革、漁業許可海面利用制度の見直しと、これら改革に合わせた漁協制度の見直しを柱とした水産政策の改革が進められているところであります。県といたしましてもこうした国の取り組みと歩調を合わせ、新たな施策も積極的に取り込みながら、地域別施策展開計画を効果的に推進し、漁業の担い手確保など喫緊の課題として引き続き対策強化を図って参りたいと考えておりますので、皆様方におかれましては今後とも力強い水産業の実現に向け、ご支援ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。平成二十九年度に連合会におかれましても、平成二十九年度に策定されました「漁協系統新五ヶ年の取り組み指針」に基づく、漁協合併への取り組みを進めていただいている所であり、四月一日には大村湾漁協、多良見町漁協、川棚漁協の三漁協による合併が行われるなど、合併の機運も高まりつつあります。今後ともより一層の指導の強化による着実な推進に力を注いでいただきますよう、お願い申し上げます。

（紙面の関係上、一部割愛させていただきます。）

【本会高平会長あこがひ】

平成から令和へと元号も変わり、新しい時代を迎えました。昨年十二月に国は、七十年振りとなる漁業法を改正し、水産業界に改革をもたらそうとしております。国の方向性としては、資源管理と有効な海面利用にあると思われませんが、漁業権等については、現行通

(2)

事業別		区分	平成30年度	平成30年度
			計画	実績
扱 高	販売事業	鮮魚	5,390	4,871
		煮干	2,600	3,781
		海藻類	133	126
	取扱合計	8,123	8,778	
売	購買事業	石油類	4,435	4,228
		資材類	1,196	1,166
		計	5,631	5,394
	販売事業	買取鮮魚	2,177	2,266
		養殖魚	1,388	1,455
		活魚	1,098	1,125
		買取製品販売	542	485
	計	5,205	5,331	
	製氷冷凍 販売事業	製氷冷凍	494	484
		冷凍販売	5,884	5,682
計		6,378	6,166	
加工事業	冷凍加工	527	446	
	製品加工	360	295	
	計	887	741	
売上高合計		18,101	17,632	
取扱高合計		26,224	26,411	

(単位：百万円)

〔平成三十年度事業報告〕

【決算の概要】

水揚げの減少や、水産物の消費低迷が続く中、漁協と連携して消費者ニーズに合った規格統一や商品開発を推進するとともに、量販店などへ向けた営業活動を積極的に展開しました。サブ缶ブームの影響等あったものの、安定した餌料供給に努めました。平成三十年度に活魚・加工センターを新設予定として設備投資に計画しておりましたが、施設、設備の建設費用が当初予定より大幅に増加するこ

とになり、収支状況を勘案し建設中止、既存加工場を再整備していくこととなりました。収支につきましては、当期末処分剰余金として一千八百万円を計上することができ、一千七百万円を内部留保することとしております。購買事業 計画比九十六％
石油類については、主力のA重油が一時価格の落ち着きを見せたものの、高止まり状況であったこともあり、販売実績が計画を下回りました。また、資材類についても煮干用段

り我々に優先的に与えられることが示されたものの、その動向を十分注視し、必要に応じ意見を述べていく必要があると考えております。こうした状況を踏まえ、水産政策の改革が我々にプラスとなるように、時代の変化に負けないような体制作りが必要ではないかも考えております。

また、国は、「浜プラン・広域浜プラン」を推進し、漁業所得の向上や地域の活性化を図ることを目指しております。

本会といたしましても、更に収益性の高い経営体の育成、浜・地域の魅力を活かした水産業の活性化のため、経済事業、指導事業を通して皆様のサポートに努めて参る所存でございますので、どうか今後も皆様のご協力・ご鞭撻をお願い申し上げます。



挨拶を行う本会高平会長

ボール箱の取扱いは増加したものの、スチロール箱の取扱いが伸長せず計画を下回りました。販売事業 計画比一〇六%

通年で煮干原料の水揚げがあり、高単価で取引が行われました。また、受託鮮魚において、定置網物のブリ、釣物のイサキのほかアマダイやレンコダイの取扱いが伸長しました。量販店で定期的に開催されるフェア等にも参加し、消費者に向けた宣伝・販売促進を図りました。

冷販事業 計画比九十七%

冷凍・冷蔵・保管については、煮干取扱いの増加を受け保管・荷役ともに順調に推移し、養殖餌料用、加工原料用サバ等の凍結・保管に努めました。計画を下回ることとなりました。冷凍販売については、会員漁協向けに

養殖マグロ用餌料の安定供給に取り組みましたが、福岡・長崎営業課における生協や全農への取扱いが減少し、計画を下回ることであります。

加工事業 計画比八十四%

量販店向けに養殖ハマチフィレ加工を本格的に開始し、工場の稼働率は向上したものの、主力商材のヤリイカ原料の高騰により取扱いが減少しました。また、海藻の不作により取扱いが伸長せず計画を下回ることとなりました。

総取扱高二百六十四億円となり、計画比一〇一%の実績でありましたが、事業利益においてマイナス二千五百万円となり利益率に課題を残す結果となりました。

(令和元年度事業計画)

【全般的事業概要】

連合会として機能・役割を最大限に発揮するため、事業推進本部を設け、品質管理室を設置し、営業活動の強化を図るため、福岡、長崎に分かれていた営業課を福岡に集約し関係部署間の連携による消費拡大を図り、積極的な販路拡大の推進に努めていくこととして

おります。また、公布された水産政策の改革については、資源管理、漁業権制度、漁協制度など関係政省令の制定に向け協議が行われておりますが、必要に応じ意見を述べていきたいと考えております。漁協・漁家経営の維持・改善に向けた取り組みを行い、総取扱高二百六十九億円、収支にしましては当期剰余金二千二百万円を計画しております。

事業別		区分		令和元年度 計画
		魚	干	
扱 高	販売事業	鮮	魚	5,274
		煮	干	3,000
		海	藻類	92
取 扱 合 計				8,336
売	購買事業	石	油類	4,446
		資	材類	1,243
		計		5,689
	販売事業	買	取鮮魚	2,366
		養	殖魚	1,425
		活	魚	1,055
		買	取製品販売	470
計		5,316		
上	製氷冷凍 販売事業	製	氷冷凍	512
		冷	凍販売	6,311
		計		6,823
高	加工事業	冷	凍加工	460
		製	品加工	332
		計		792
売 上 高 合 計				18,620
取 扱 高 合 計				26,986

(単位：百万円)

新役員紹介／就任挨拶

安永 光幸理事挨拶 (石田町漁業協同組合) 安永 光幸 組合長



沿岸漁業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況が続いております。

このような中、漁協系統としても、行政、関係団体と連携し、諸課題の解決に最善の努力をしてまいりる所存でございます。

前理事西氏におかれましては、お疲れ様でした。西氏に代わり、その重責に身が引き締まる思いです。先輩各位、ならびに職員の皆様とともにその職務に取り組んでまいりたいと思っておりますので、会員皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

中嶋 武美監事挨拶 (豊玉町漁業協同組合) 中嶋 武美 組合長



私は、対馬の中央に位置する、豊玉町漁業協同組合の中嶋でございます。当漁協は、対馬の東西の両沿岸から構成され、イカ一本釣、延縄、定置網、真珠養殖漁業等が主体であり、平成三十年度は約二十五億円の水揚げを行っております。しかし、近年は漁業就労者の高齢化や後継者不足などで、漁業生産力が低下し、漁村の過疎化が顕著となっております。漁協として、水産物の品質向上やコストの削減、漁業就労者の確保等に向け、県・市や漁協系統団体の支援を仰ぎながら、改善に向け日夜努力を重ねています。

今回の漁連の監事就任に際し、組合員の経営改善は、漁協、系統団体の改善にもつながるものと確信し、漁業者や漁村地域の声をより多く県中央に伝える役割を担うことと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

募金ありがとうございます

(公財) 漁船海難遺児育英会

(公財) 漁船海難遺児育英会は、漁船の海難事故(転覆・衝突等)や海中転落等の事故により、親を亡くされた遺児の経済的・精神的援助を目的に設立され、幼児から小中高生・大学生の給与事業を行っています。

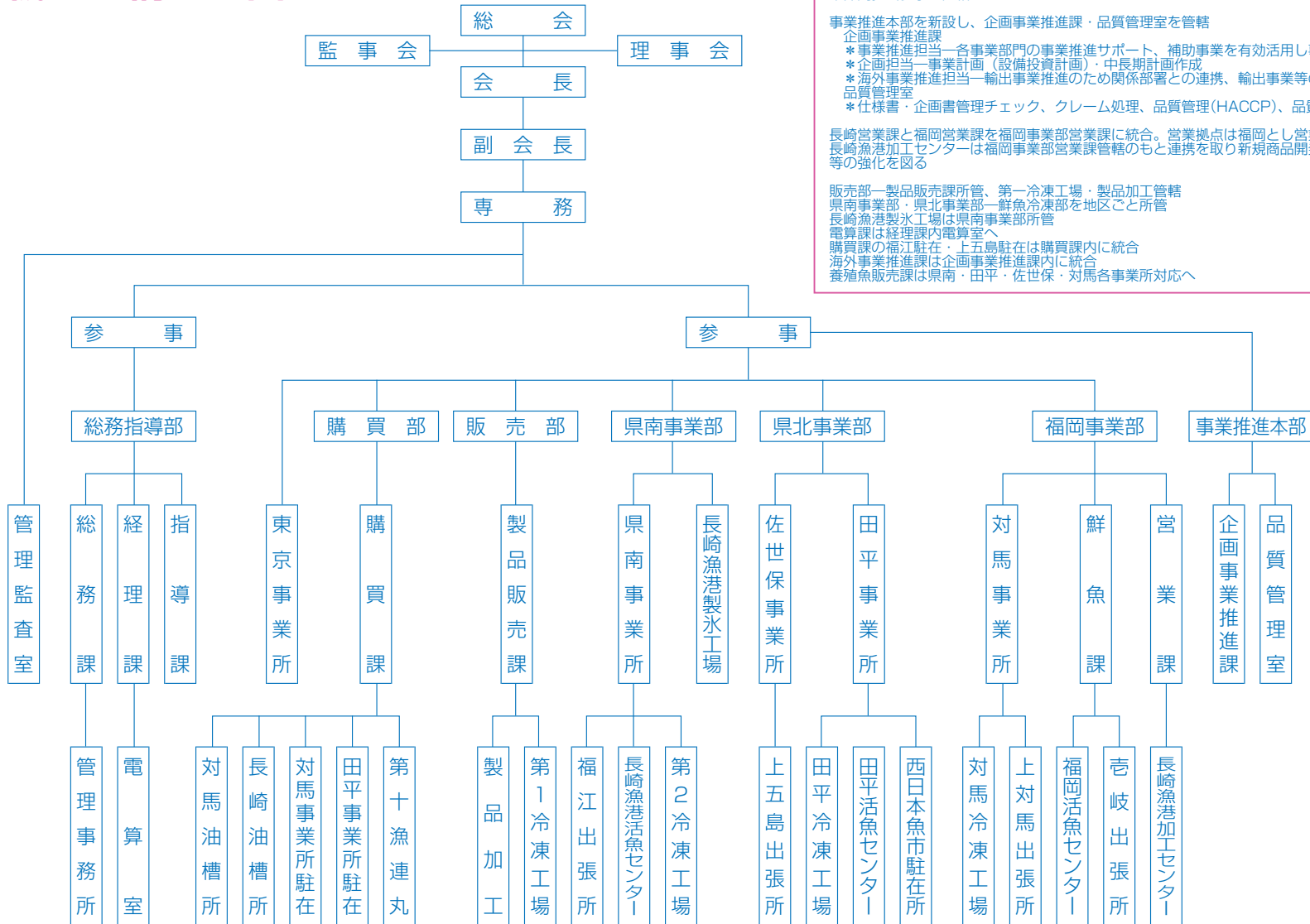
しかし、教育費の高騰により資金的にはまだ十分とはいえませんので、今後とも皆様の温かいご協力をよろしくお願いいたします。

五月には次の方々よりご寄付をいただきましたので、ここに厚くお礼申し上げますとともに、紙上にお名前を掲載させていただきます。(敬称略)

【団体】

▼なぎさ会 (漁連OB会)

機 構 図



参事は管理・指導部門担当と経済事業部門担当の2名体制。新設する事業推進本部は経済事業部門担当参事の直轄

事業推進本部を新設し、企画事業推進課・品質管理室を管轄
 企画事業推進課
 * 事業推進担当—各事業部門の事業推進サポート、補助事業を有効活用し事業拡大を図る
 * 企画担当—事業計画（設備投資計画）・中長期計画作成
 * 海外事業推進担当—輸出事業推進のため関係部署との連携、輸出事業等の行政窓口
 品質管理室
 * 仕様書・企画書管理チェック、クレーム処理、品質管理(HACCP)、品質検査対応

長崎営業課と福岡営業課を福岡事業部営業課に統合。営業拠点は福岡とし営業活動強化
 長崎漁港加工センターは福岡事業部営業課管轄のもと連携を取り新規商品開発・フィレ加工等の強化を図る

販売部—製品販売課所管、第一冷凍工場・製品加工管轄
 県南事業部・県北事業部—鮮魚冷凍部を地区ごと所管
 長崎漁港製氷工場は県南事業部所管
 電算課は経理課内電算室へ
 購買課の福江駐在・上五島駐在は購買課内に統合
 海外事業推進課は企画事業推進課内に統合
 養殖魚販売課は県南・田平・佐世保・対馬各事業所対応へ

県下一斉浜ぞうじ

令和元年度担当者会議

長崎県海と渚環境美化推進委員会

去る六月五日に当委員会の担当者会議を開催し、平成三十年度の事業報告、令和元年度の事業計画や会費の徴収等について協議を行ったほか、今年度の県下一斉浜ぞうじにおける開始式の内容について協議しました。

協議・検討の結果、今年度の開始式は西彼南部漁協の協力を得て、長崎市の伊王島（畦の岩這）で、例年通り「海の日」の前の土曜日を開催することとなりました。皆様の参加をお待ちしております。

○日 時…令和元年七月十三日（土）九時半～

○住 所…長崎市伊王島町（畦の岩這）

○問い合わせ先

TEL:0958-829-2414（長崎県漁連 指導課）



昨年、宮搦海岸で行われた浜ぞうじの様子

みんなの海をキレイに!!

県下一斉

浜ぞうじ

海と渚のクリーンアップ作戦!

キャンペーン期間 令和1年7月15日(月)～8月13日(火)

◆主催 / 長崎県海と渚環境美化推進委員会

〔会 員〕 長崎県・長崎県漁業協会、長崎県町村会、(一社)長崎県漁協連合会、長崎県漁協協議会連合会、長崎県漁協同業協同組合連合会、全国共済水産協同組合連合会長崎県本部、長崎県漁業共済組合、日本漁船保鮮組合長崎県支部、長崎県産物流通協同組合、長崎県漁業信用基金協会、長崎県漁業協賛会、長崎県漁協女性部連合会

〔賛助会員〕 長崎県高専養殖漁業協同組合、長崎漁市株式会社、長崎県産物振興開発協会、(一社)長崎県漁港環境改善協会、佐世保漁作連(株)、平戸魚市(株)

◆共催 / 県下各漁業協同組合

海の日
7月15日

令和元年度 長崎県かん水魚類養殖協議会 定期総代会

長崎県かん水魚類養殖協議会

さる五月二十八日、長崎県漁協会館にて「長崎県かん水魚類養殖協議会定期総代会」を開催しました。当日は、来賓として長崎県漁業協同組合連合会、長崎県信用漁業協同組合連合会、長崎県漁業共済組合、長崎県漁業信用基金協会、長崎県水産部を迎え、総代十三名が出席しました。

議事①平成三十年度事業報告及び収支決算について

平成三十年度の事業報告及び収支決算について事務局より説明を行い、原案通り承認されました。

また、伊万里湾赤潮対策ガイドラインの策定や約七十年ぶりの漁業法改正による海面利用制度等の変更、適正養殖認定制度の推進等を報告しました。

議事②令和元年度事業計画及び収支予算(案)について

令和元年度の事業計画及び収支予算(案)、会費の徴収(案)について事務局より説明を行い、原案通り承認されました。

今年度は第四十五回全国海水養殖シンポジウムが長崎市で開催予定であることや長崎県適正養殖業者養殖魚審査会の開催に加え、適正養殖業者の認定制度のPRと認知度向上を図ることを報告しました。

議事③役員改選について

今回の総代会で任期満了による役員改選が行われ、会長には針尾漁協の平野組合長、副会長には新松浦漁協の志水組合長と美津島町漁協の水主川組合長が再任されました。

最後になりますが、第四十五回全国海水養殖シンポジウムにつきましても、今後、全海水が主体となり、長崎県や長崎市などの行政、系統団体で実行運営委員会を立ち上げ、当日の日程やイベントなどを検討していきます。また、詳細が決まり次第、会員の皆様へ周知いたしますのでご協力のほどよろしくお願い致します。



昨年行われた全国海水養殖シンポジウムの様子

有害赤潮対策について

長崎県総合水産試験場
環境養殖技術開発センター
漁場環境科

はじめに

水温が高く、雨が多くなる梅雨の時期になると「赤潮」の発生が心配されます。「赤潮」とは、植物プランクトンが大量に増殖あるいは集積して、水の色が変わる現象のことです。

本県内で発生する赤潮の原因プランクトンのうち、魚や貝類などに被害を与える『有害赤潮プランクトン』の主な種類は、図1に示す「シャットネラ」、「カレニア（旧名ギムノディニウム）」、「コクロディニウム」、「ヘテロカプサ」、「ヘテロシグマ」です。



図1. 有害赤潮プランクトンの顕微鏡写真

件と横ばいで、二十七年をピークに減少しています。

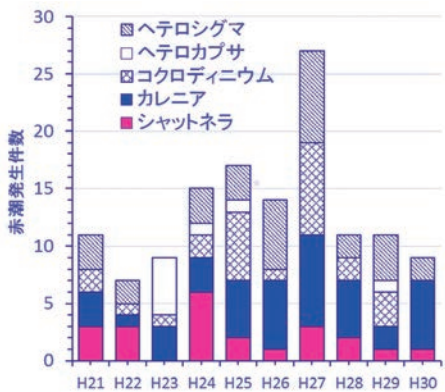


図2. 有害赤潮の発生件数の推移 (種類別)

平成二十一年から平成三十年までの月別の有害赤潮の発生件数を図3に、漁業被害件数を図4に示します。有害赤潮は五月から九月に多く発生し、漁業被害は六月から九月の夏季に多いことがわかります。

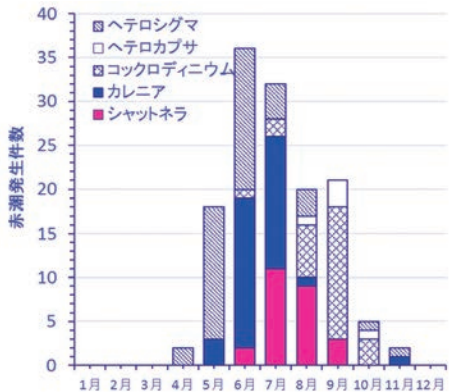


図3. 月別赤潮発生件数 (H21~H30年)

(8) 県内の有害赤潮の種類別の年別発生件数を図2に示します。有害赤潮の発生件数は、平成二十八年と二十九年は十一件、三十年は九

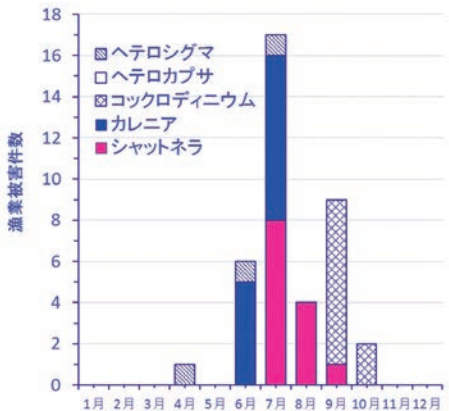


図4. 月別赤潮漁業被害件数 (H21～H30年)

最近、大きな問題となっているのは、有害赤潮による養殖マグロの漁業被害です。マグロは、他の魚種に比べて有害赤潮に対する耐性が低い（十分の程度）と考えられています。このため、海に着色が認められない場合でも魚がへい死することがあります。現場のモニタリングでは、有害種が増殖しやすい水温や塩分を知り、その時期に調査を強化することが重要です。

前述の有害種五種を用いた室内実験により、これらの種が最も増えやすい水温と塩分の範囲を図5に示します。

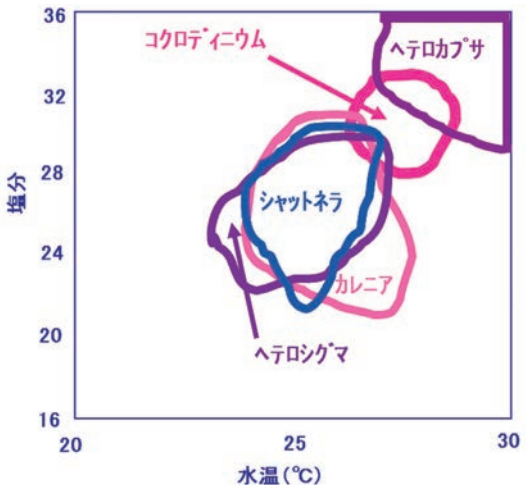


図5. 最も増えやすい水温と塩分の範囲

これら有害種に共通する特徴として、水温は二十°Cから三十°C、塩分は二十から三十

六の範囲で活発に増殖することが分かります。現場海域で、この水温と塩分範囲を示す時期は梅雨時期から夏季（6～9月頃）に相当することから、この時期に漁業被害が多いことを裏付けていると考えられます。

その他、過去の調査結果によると、降雨で海に栄養物質が流入してプランクトンが増殖したり、小潮時の滞留、一定方向の風による集積などによっても赤潮は形成されます。

赤潮対策

漁業被害を減らす為の対策としては、

- ① 赤潮原因プランクトンの早期識別により、有害種の出現を早期に把握し、必要に応じた、次の三つの対策を迅速に講じることが重要です。
- ② 発生漁場における養殖魚への餌止め等
- ③ 赤潮駆除
- ④ 赤潮からの回避

① 赤潮原因プランクトンの早期識別

水温が二十°Cを超えている場合に、赤潮になっていなくても海や養殖魚の様子が少しでもおかしいと思ったら、海水を採取して、可能であれば顕微鏡で観察してプランクトンの種類を判別してください。または、最寄りの水産業普及指導センターもしくは総合水産試験場に調査を依頼するか採取した海水を持ち込んでください。

なお、県は赤潮発生時に発生水域に係する市町および漁協などと協力して調査を実施し、その結果を赤潮速報として関係機関に送付するとともに、総合水産試験場ホームページにも掲載しています。さらに、国立研究開発法人 水産研究・教育機構（西海区水産研究所）が運用を行っている「赤潮分布情報」(<http://akashiwo.jp/>)では、有明海や伊万里湾など他県と隣接している海域における他

県の赤潮情報等もパソコンやスマートフォンで見ることが可能ですので、赤潮監視の参考にご活用ください。

② 発生漁場における養殖魚への餌止め等

魚類は、餌を消化するために大量の酸素を消費します。赤潮が発生しているときに養殖魚に餌を与えると、魚は酸素欠乏になり、赤潮によるダメージを受けやすくなります。赤潮発生時に養殖魚に与える餌は、プランクトンの栄養源にもなってしまう、赤潮の長期化につながりますので、赤潮発生時には餌止めを励行してください。

また、魚が罹病していると、酸素欠乏に弱くなりますので、赤潮発生時期の前に魚病の対応を済ませておいてください。

③ 赤潮駆除

シャットネラ、カレニア、コクロディニウム等の有害赤潮には、モンモリナイト系粘土（入来モンモリ）を海水に溶かして散布すると赤潮プランクトンの細胞が崩壊、凝集し、駆除が可能となります。赤潮が広がっていない、発生初期に散布することで、漁業被害の防止につながった例があります。粘土散布については、長崎県総合水産試験場も協力し、鹿児島県水産技術開発センターが作成した「改良粘土を用いた赤潮被害マニュアル」(<http://kagoshima.suigi.jp/>)が公表されています。昨年度は本マニュアルを参考に、十九島・伊万里湾において地元漁業者と普及センターが協力しての粘土散布を実施しました。

④ 赤潮からの回避

筏などの養殖施設を移動する場合は、県水産加工流通課もしくは関係振興局水産課へ連絡した後に移動（緊急移送）してください。移動に際しては、赤潮の中を通らないことは

もとより、養殖魚が輸送中にストレスを受けないよう、魚の動きや移動の速度などに充分配慮する必要があります。

総合水産試験場の取り組み

現在、総合水産試験場では、シャットネラやカレニア等による漁業被害軽減のための調査・研究を重点的に行っています。

これらの有害赤潮がいつどこで発生して、どこに移動するのか、いつ消滅するのかについて予察できないか、また、直接駆除する方法などについて検討しています。

おわりに

赤潮プランクトンの顕微鏡観察、自主監視体制の実施事例紹介など、赤潮に関する研修等のご要望やご不明な点等がございましたら、最寄りの水産業普及指導センターまたは総合水産試験場にご連絡ください。

(担当 山本 佳奈)

県関係機関の連絡

水産加工流通課	095-895-2873	(養殖・輸出振興班直通)
総合水産試験場	095-850-6316	(漁場環境科直通)
水産業普及指導センター		
県 央	095-850-6371	
県 北	0956-25-5902	(水産課直通)
県 南	0957-64-0487	
五 島	0959-72-2254	(水産課直通)
上五島	0959-52-3747	
壱岐	0920-48-5212	(水産課直通)
対馬	0920-52-0058	

スマートフォン用サイト

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



各情報のアイコンをタップすると情報の件名等が表示され、さらにタップすると詳細な情報が表示されます。

気象警報・注意報等

気象警報・注意報等のアイコンをタップすると気象庁が発表する気象警報・注意報等を確認できます。

気象現況

気象現況のアイコンをタップすると「風向、風速等」の数値等が確認できます。

海域情報

海域の図形をタップすると船舶事故が多発する海域などの情報が確認できます。

現在の座標

現在の地の緯度・経度を表示します。



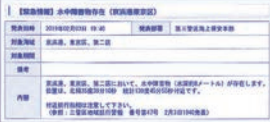
※イメージ図です。

海難防止に係る安全啓発情報等の表示

全国的に共通する情報
海上保安部等が提供する情報（地域情報）
※さらに表示部をタップすると詳細情報が表示されます。

緊急情報

緊急情報のアイコンをタップすると航行船舶に影響のある緊急情報が確認できます。



パソコン用サイト

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/>



携帯電話用サイト

<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/index.html>



●本サービスは無料でご利用いただけますが、サービスを利用するために必要な設備やウェブアクセス、電子メールの送受信等に必要となる費用（通信料）については利用者の負担となります。

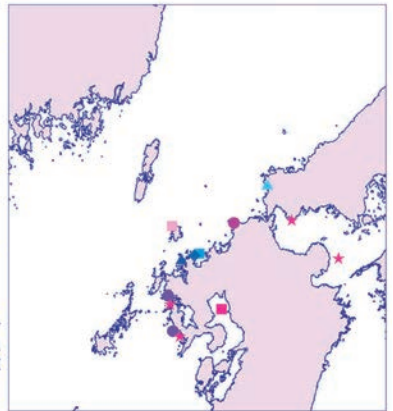
漁船海難月報 令和元年6月号 第七管区海上保安本部 交通部安全対策課 発行

令和元年5月
七管内漁船海難 計13隻

5月の漁船海難発生地点

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	★ 4
乗揚	● 1
浸水	▲ 1
運航不能 (有人漂流)	▲ 1
運航不能 (推進器障害)	● 2
運航不能 (機関故障)	■ 1
運航不能 (荒天難航)	■ 1
運航不能 (走錨)	◆ 1
運航不能 (その他)	■ 1
合計	13 隻

県別内訳	5月 H31累計	
	5月	H31累計
山口県	1	5
福岡県	3	12
佐賀県	3	6
長崎県	5	17
大分県	1	7



県別内訳表は、各県に所在する海上保安部署の担当海域にて発生した海難の合計数を示しています。数値は速報値です。



乗揚げたA丸



<事故事例>

A丸船長は、GPSプロッターにコースを入力し、福岡県北西岸の鐘ノ岬〜地ノ島間を初めて航行していたところ、浅瀬に乗揚げました。
A丸船長は、この海域には浅瀬があり危険であることを確認しておらず、誤ったコースを設定したことが原因(水路調査不十分)で発生しました。

航海の基本は、海図等で予定コースの水深など水路調査を実施のうえ、船位を確認しつつ、見張りにより危険を回避して航行することです。
「大丈夫だろう!？」ではなく安全なコースで航行しましょう。



ペンキはヤマニです!!

家庭用塗料から特殊塗料まで
船舶塗料・FRP資材・からだに温泉水
塗装工事(責任施工)



グラビア印刷・ラベル・農水産用包装資材・発泡スチロール・包装機械



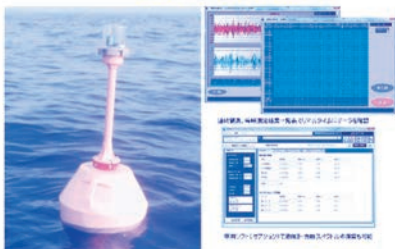
包装資材メーカー

株式会社 **丸本**

本部/長崎市田中町593-1 TEL(095)837-1100
営業部/長崎市田中町593-1 TEL(095)837-8205
メールアドレス/eigyoubu@marumoto-pack.co.jp
工場/福岡

小型軽量タイプのブイ式波高計測装置

簡易型波高計測装置



測定項目

波高、波周期、緯度経度

「加速度式波高計」を搭載!
「MEMS超小型加速度センサ」を搭載!
「特定小電力無線方式」を利用!
重量は約20Kgで取扱も簡便!

株式会社ゼニライトブイ九州営業所

TEL:092-674-0001 FAX:092-674-0002

NEW冷蔵庫長-40℃

BLAX

High performance inner Quality

当社開発の新キルティング
“BLAXX”を採用し、保温性アップ。
さらに、抗菌防臭効果を発揮。



NR041(ブラック)

NR031(オレンジ)

NR021(ネイビー)

シバタ工業株式会社
SHIBATA

本社・工場 〒674-0082 明石市魚住町中尾 1058
長崎出張所 〒852-8124 長崎市辻町 3-40 平山ビル 1F

TEL.078-946-1515 (代)
TEL.095-844-1210

プロフェッショナル向け保安用品を提供する専門店
SHIBATA PRO SHOP
<http://shibataproshop.jp/>

FURUNO

 フルノ九州販売株式会社

西九州支店 〒852-8003 長崎市旭町3番15号 ☎(095)861-3261
北九州支店 〒750-0067 山口県下関市大和町1丁目11番3号 ☎(083)267-9111
南九州支店 〒889-3204 宮崎県日南市南郷町中村乙484-7番地 ☎(0987)64-1108

<http://www.furuno.co.jp/>

Printing&Planning SEIBUNSHA

(有)正文社印刷所

〒850-0874 長崎市魚の町6番6号
TEL(095)826-0211 FAX(095)825-0538

URL <http://www.seibunsha-print.co.jp>

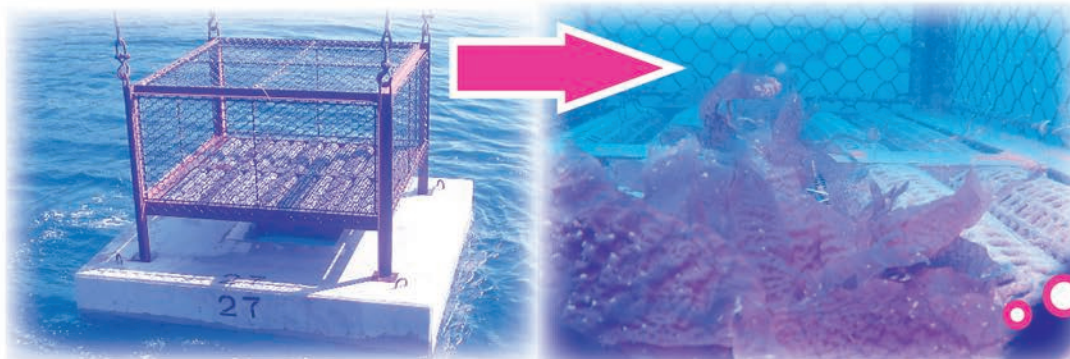
貝殻
リサイクル構造物

JFシェルナース



藻場礁

諫早市
沈設2ヶ月後
(水深11m)



仮根がネットに
からんでいました

取り付けたクロメ種苗が順調に生長していました！ (最大25cm)



礁内部 クエ



礁周辺 イサキ・ネンブツダイ等

増殖礁

平戸市
沈設1年10ヶ月後
(水深26m)

お問合せ先 JF長崎漁連 購販部 購買課 TEL 095-829-2420

開発・製造 海洋建設株式会社

JF
JFグループ

漁師の考えた藻場ブロック

かいそう 貝藻くん

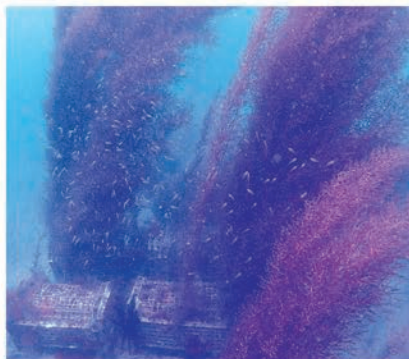
長崎県123基
(全国1,000基以上)
の採用実績
(H25~H27.4.1)



60cm × 55cm × 45cm、重量60kg

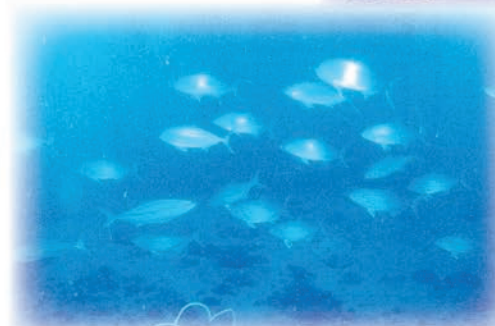
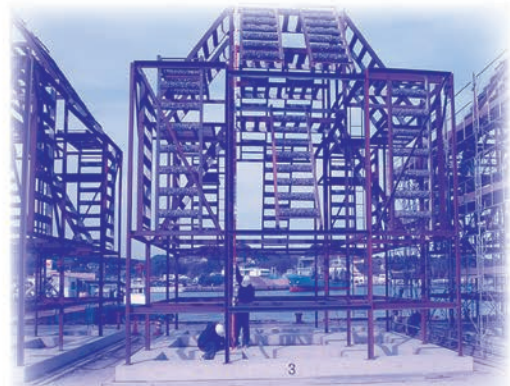


ヒジキ等着生状況
(設置5ヶ月後)



アカモクとメバル
幼魚 (設置1年後)

魚 礁



礁周囲 カンパチ ヒラマサ

平戸市 沈設1年4ヶ月後 (水深25m)



礁内部 イサキ

壱岐市 沈設3年6ヶ月後 (水深36m)

JF
JFグループ

着けよう、
あなたが家族のことを
思うなら。



めざせ！
海難事故ゼロ



膨張時
反射リフレクター
エア吹入補充バブル
ホイッスル
炭酸ガスボンベ
手動レバー

自分の命は自分で守る！
わずらわしさと窮屈さから解放！
ベスト感覚で着れる
ファッショナブルなライフジャケット
常時着用型救命胴衣(自動膨張式)

お問い合わせは、長崎県漁連 購買課まで TEL 095-829-2418~2420

インターネットショッピングサイト

長崎県の安全・安心で新鮮な鮮魚・加工品を
インターネットを通じてダイレクトに食卓へお届けします！！

長崎漁連ウェブショッピング

<http://www.jf-nagasaki.com>



水産王国・長崎が誇る
海からの新鮮な贈りもの。
「安心」で「安全」な海の幸を
みなさまの食卓へお届けします。

全国第2位を誇る海岸線の延長を持つ長崎県。
多くの島々や半島・岬・湾を有しており、恵まれた魚場環境を生かし、
長崎県内JFグループの会員漁協では「安心」で「安全」な
「海の幸」をみなさまの食卓へお届けするため、努力しております。

初めての方へ

登録無料！

メール会員募集中！

メール会員登録するだけで、
毎月2~3回プレゼントが
当たるチャンス！

詳しくはこちら



長崎漁連 検索

JF 長崎県漁業協同組合連合会

漁協は、JFグループへ。

JFブランド商品

“ギョレンオイル 大漁シリーズ”

漁船用エンジンのための最高級オイル。

〈エンジンオイル〉

大漁スーパー

大漁ロイヤル

大漁LL

〈油圧作動オイル〉

大漁ハイドロスーパー

〈冷凍機オイル〉

大漁ベストクール



海には、JFマークの商品を。

JF

JFグループ

問い合わせ先

JF全漁連 購買事業部 石油第2課

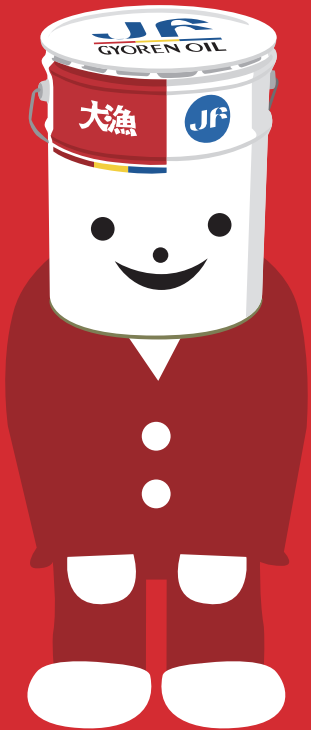
TEL 03-3294-9632

JF長崎漁連 購買課

TEL 095-829-2419

発行／長崎県漁業協同組合連合会 長崎市五島町二番二十七号 電話（八二九）二四一三 千八五〇一〇〇三六
年間購読料二〇〇〇円 会員の購読料は会費を含む

JF
JFグループ

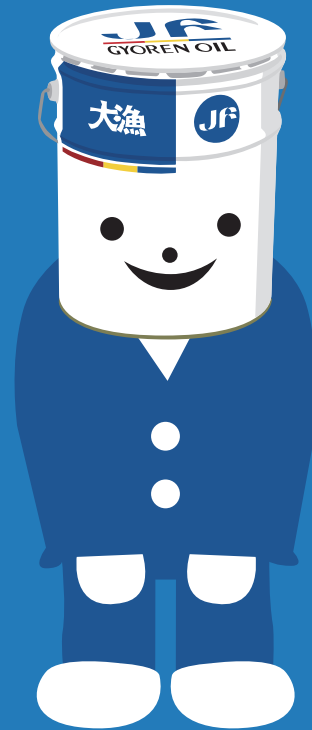


これからもよろしく大漁オイル

ギョレンオイル
大漁
シリーズ
(エンジンオイル)
大漁スーパー
大漁ロイヤル
大漁LL
(油圧作動オイル)
大漁ハイドロスーパー
(冷凍機オイル)
大漁ベストクール



JF
JFグループ



これからもよろしく大漁オイル

ギョレンオイル
大漁
シリーズ
(エンジンオイル)
大漁スーパー
大漁ロイヤル
大漁LL
(油圧作動オイル)
大漁ハイドロスーパー
(冷凍機オイル)
大漁ベストクール

